



アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 3 / 2006 年 3 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第3号をお届けします。今回は、今年開催されるAP研関連の国際会議の予定についてお知らせします。

【1】2006年開催予定の国際会議

今年3月以降に開催予定のAP研関連の国際会議を下表に示します。なお、変更、間違い、漏れがあるかもしれませんので、投稿締切日等も含めて各々の国際会議のホームページでの確認をお願い致します。

開催日	会議名	開催場所
3月6日-8日	IEEE iWAT 2006	New York, USA
3月26日-29日	PIERS 2006 in Cambridge	Cambridge, USA
4月24日-27日	2006 IEEE Radar Conf.	Verona, NY, USA
5月1日-4日	AMTA Europe Symp. 2006	Munich, Germany
5月7日-10日	VTC2006 Spring Melbourne	Melbourne, Australia
5月25日-26日	PPEMC' 06	Okayama, Japan
6月11日-16日	2006 IEEE MTT-S IMS	San Francisco, USA
7月9日-14日	2006 IEEE AP-S/URSI	Albuquerque, USA
7月16日-19日	AMTEM/URSI 2006	Montreal, Canada
8月2日-5日	PIERS 2006-Tokyo	Tokyo, Japan
9月10日-15日	European Microwave Conf.	Manchester, UK
9月23日-24日	KJJC-AP/EMC/EMT 2006	Kanazawa, Japan
9月25日-28日	VTC2006 Fall Montreal	Montreal, Canada
10月22日-27日	AMTA 2006	Texas, USA
10月26日-29日	ISAPE2006	Guilin, China
11月1日-4日	ISAP2006	Singapore
11月6日-10日	EuCAP 2006	Nice, France
12月12日-15日	APMC 2006	Yokohama, Japan

【2】AP 研副委員長の戯言

大学に移って4年半になるが、毎年この時期になると、何故こんなにも大学教員が忙しいのかと考える。最近は入試といつてもセンター試験から大学院博士後期課程の入学試験まで、年間20回にも及ぶ入学試験があり、そのうちの約半分がこの時期に集中している。さらに、卒論、修論、学位審査、後期試験、卒研配属、就職説明会など目白押しで、確かに忙しい。それに加えて、国際会議の投稿締切がこの時期に重なることが多い。完全にパンク状態である。私自身が企業にいたときにはこの忙しさを想像だにしなかったように、企業におられる方にはこの時期の大学人の忙しさをお分かり頂けないと思っている。大学人も結構忙しいんですよ～。



<問合せ先>

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 堀俊和（福井大学）

E-mail : ap_ac-chair@mail.ieice.org